

講演 思考力・判断力・表現力を育てる保育実践

—子どもと創るわくわく体験—

3月25日(日) 10:00~12:00 思静館 442 教室

つるみね保育園園長 杉本正和 先生

幼児の思考力、判断力、表現力は、子どもがワクワクする環境と出会い、好奇心いっぱい活動する中で、考えたり試したり工夫したり発見したりする体験の中で育ちます。それはどのような体験でしょうか。これまで日本の幼児教育で弱いと言われていた好奇心や科学心を育てる体験について、実技を交えて語っていただきます。

杉本先生のプロフィール

道徳的未來力、科学的未來力、伝統的未來力など「11の未來力を育む」をテーマに様々な科学遊びを創造したり、9割のアナログと1割のデジタル保育などこれからの時代を生きる子どもたちのための保育に取り組んでこられました。このような保育は全国的にも高く評価され、学習デジタル教材コンクールの文部科学大臣賞、日本保育協会「学びと遊び」研究奨励賞、ICT夢コンテスト審査委員長特別賞、ソニー幼児教育支援プログラム連続入賞など、数多くの賞を受賞されています。昨年4月から1年間にわたって、小学館の保育雑誌「新幼児と保育」に実践の様子が掲載されるなど、今話題の先生です。



みんなで考えあう 保育シンポジウム

3月25日 13:00~14:30 思静館 442 教室

テーマ：教育要領、保育指針、認定こども園教育保育指針の改訂

・ ・ 何を育てるのか どう育てるのか

今年4月から施行される新しい幼稚園教育要領、保育所保育指針では、これまでの「心情・意欲・態度を育てる」という目標に変わって、「(生きて働く)知識、技能の基礎」、「(未知の状況に対応できる)思考力、判断力、表現力の基礎」、「学びに向かう力、人間性」の基礎を育てることが明確に示されました。国の基準の中に知識、技能、思考力などの能力目標が示されるのは、日本の保育史上初めてのことです。

しかしながら、新しい要領や指針からは具体的に何を育てるのか全く伝わってきません。

このことについて思いを出し合い、その答えを見つけっていきます。



話題提供

純真短期大学

徳安 敦

きらきら星幼稚園

黒田 秀樹

九州女子短期大学

田中 敏明

コーディネーター

福岡女子短期大学

尾花 雄路

みんなで語る保育の課題。。

3月25日(日) 14:40~16:30

① 気になる子ども、発達障害の子どもに寄り添う 思静館 F342

司会・助言

九州女子短期大学

矢野洋子

助言

大分市立横瀬西小学校

猪野善弘

保育現場でのとりくみ

② これからの時代を生きるための生活体験 思静館 F341

西九州大学

金丸 智美

玄海ゆりの樹幼稚園

高杉 宏史

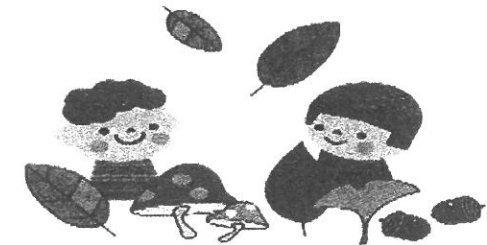
③ 保育者の確保と質の向上 思静館 F344

真生幼稚園

副島 正幸

中村学園大学短期大学部

永淵美香子



保育実践講習

3月25日(日) 14:40~16:30

弘明館 保育ルーム

人間関係、感性、コミュニケーション、

そして豊かな表現力を育てる表現活動

豊岡短期大学

石川 ますみ